

第40回全日本バトントワリング選手権関東支部大会

実 施 要 項



開催日 2015 年 2 月 14 日(土)・15 日(日)

会 場 さいたま市記念総合体育館

主 催 日本バトン協会関東支部

目 次

大会概要.....	P 2
全日本選手権予選の部.....	P 3 ～ P 4
関東オープンの部.....	P 5 ～ P 6
各種申し込みについて.....	P 7 ～ P 8
支部別出場割り当て枠数	P 9 ～ P 1 0

大会概要

【大会名称】 第 40 回全日本バトントワリング選手権関東支部大会

【日 時】 2015年2月14日(土) 11:00～19:30(予定) 全日本選手権予選の部
15日(日) 9:00～18:30(予定) 全日本選手権予選の部・関東オープンの部

【会 場】 さいたま市記念総合体育館 〒338-0835 埼玉県さいたま市桜区道場4-3-1

【主 催】 日本バトン協会関東支部

【大会事務局】 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩 1-42-11 中屋ビル 304 号室
TEL/FAX 03-5879-6466 日本バトン協会関東支部

【後 援】 埼玉県・埼玉県教育委員会・(公財)埼玉県体育協会・さいたま市・(公財)さいたま市体育協会
(予定) NHK さいたま放送局・株式会社テレビ埼玉・株式会社 FM NACK5・株式会社埼玉新聞社
一般社団法人日本バトン協会

【主 旨】 本大会は、競技バトンの普及発展及び資質の向上をはかることを目的とする。その活動を通して青少年の健全育成と心身の健全な発達に寄与する精神のもとに行われる。
全日本選手権予選の部は、「第 40 回全日本バトントワリング選手権大会」の関東予選として開催され、種目はソロトワール・トゥーバトン・スリーバトン・ダンストワール・ソロストラット・ペアの 6 種目を実施する。また、関東オープンの部として、コンパルソリー・ショートプログラム・アーティスティックトワール・アーティスティックペアを実施する。

- JR 京浜東北線「浦和」駅
国際興業バス②乗り場より「桜区役所」行き乗車
→桜区役所下車 徒歩 1 分
- JR 埼京線「中浦和」駅
国際興業バス乗り場より「桜区役所」行き乗車
→桜区役所下車 徒歩 1 分

全日本選手権予選の部

1. 出場資格

- (1) 参加者は、2014 年 11 月 28 日(金)現在、一般社団法人日本バトン協会に 2014 年度加盟登録をしている関東支部の団体に構成員登録をしていること。
- (2)参加者は、参加申込書を期日 2014 年 11 月 28 日(金)PM5:00 迄に事務局に送ること。
- (3)参加者は、参加費を郵便局備付の払込取扱票にて、2014 年 11 月 28 日(金)までに振り込むこと。
- (4)参加者は、参加に際し一般社団法人日本バトン協会 2014 年度ワッペンを着装すること。
- (5) 1 選手の出場は 2 種目までとする。

2. 種目・部門に関しての規定

- (1) 種目は以下の通りとする。

- ① ソロトワール
- ② トゥーバトン
- ③ スリーバトン
- ④ ダンストワール
- ⑤ ソロストラット
- ⑥ ペア

- (2) 部門に関しては第 40 回全日本バトントワーリング選手権大会に準ずる。

3. 演技に関する規定は第 40 回全日本バトントワーリング選手権大会に準ずる。

4. 審査内容は第 40 回全日本バトントワーリング選手権大会に準ずる。

5. 準々決勝・準決勝・決勝に関する規定

- (1) エントリー数により大会実行委員会が決定する。

6. 演技順に関する規定

- (1) 演技順は大会実行委員会にて抽選により決定する。
- (2) 準決勝・決勝進出者の演技順はセット番号の早い順を基本とする。

7. 審査に関する規定

- (1) 審査員長、審査員の人数及び役割は次の通りとする。

- ① 審査員長は審査の円滑な遂行を総括する。
- ② 審査員は準々決勝・準決勝・決勝共に 5 名とする。
- ③ ペナルティ審査員は 1 名、ソロストラットは 2 名とする。

- (2) 成績は次の通りとする。

- ① 準々・準決勝は各審査員の得点から(10 点法小数点第 2 位まで)ペナルティ審査員の減点を差し引き、席次点を上下カットし集計したものとする。
- ② 複数コートで行う準々決勝においては各審査員の得点を上下カットし集計したものとし、準決勝進出最終順位が同点の場合は、全員が準決勝に進出する。
- ③ 決勝は各審査員の得点から(10 点法小数点第 2 位まで)ペナルティ審査員の減点を差し引き、席次点

を上下カットし集計したものとする。

(3) 審査方法は全日本選手権の審査方法で行う。

6 種目の審査は部門にかかわらず下記の 5 つのレベルで評価

フェア [0.0～2.9]

基本的なトワリングとボディワークの習得レベル

アベレージ [3.0～4.9]

基本から展開が見られるレベル

グッド [5.0～6.9]

3 モードでの展開が見られ、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル

エクセレント [7.0～8.9]

正確で、質の高いトワリングとボディワークに、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル

スペリア [9.0～10.0]

すべてにおいてバランスがとれ、リスクの高さ・質・難易度共に最高のレベル

8. 順位に関する規定

(1) 複数コートにおいての準決勝進出者は得点の高い順とする。

(2) 決勝進出者は 8 位までを基本とする。

席次同点が出た場合は同位者のみ全審査員の席次合計を行い、決勝進出者を決定する。

席次合計同点が出た場合は得点を上下カットしたものを集計、更に同点が出た場合は全審査員の得点の合計を行い、決勝進出者を決定する。

尚、決勝進出最終順位が同点、同席次の場合は全員が決勝に進出する。

(3) 各部門共決勝の成績により 8 位まで順位を決定する。尚、同位者が出た場合は次の手順に従って順位を決定する。

- ① 各審査員の得点からペナルティ審査員の減点を差し引き、全審査員の席次点合計
- ② 各審査員の得点からペナルティ審査員の減点を差し引き、全審査員の点数を上下カットした合計
- ③ 各審査員の得点からペナルティ審査員の減点を差し引き、全審査員の点数合計
- ④ ①②③の方法によっても尚、同点同次席になった場合は同位とし、次位を空位とする。
- ⑤ 決勝を棄権した場合は決勝の最下位とする。

9. 表彰に関する規定

(1) 原則として各部門共 8 位までを入賞とし、賞状及び副賞を授与する。

10. 推薦に関する規定

(1) 本大会の上位者を関東支部より全日本バトントワリング選手権大会に推薦する。

(2) 全日本バトントワリング選手権大会推薦の最終順位が、同点・同席次の場合は、再演技にて推薦者を決定する。

全日本バトントワーリング選手権大会への推薦者の手続き

全日本選手権大会の実施要項に従い、7日以内に「第40回全日本バトントワーリング選手権大会事務局」へ申し込むこと。

関 東 オ ー プ ン の 部

1. 出場資格

- (1)参加者は、2014年11月28日(金)現在、一般社団法人日本バトン協会に2014年度加盟登録をしている関東支部の団体に構成員登録をしていること。
- (2)参加者は、参加申込書を期日 2014年11月28日(金)PM5:00迄に事務局に送ること。
- (3)参加者は、参加費を郵便局備付の払込取扱票にて、2014年11月28日(金)までに振り込むこと。
- (4)参加者は、参加に際し一般社団法人日本バトン協会2014年度ワッペンを着装すること。
- (5)全日本選手権予選の部と重複エントリーができる。

2. 種目・部門・年齢に関する規定

- (1) 種目は以下の通りとする。
 - ①コンパルソリー
 - ②ショートプログラム
 - ③アーティスティックトワール
 - ④アーティスティックペア
- (2) 年齢及び性別は第40回全日本バトントワーリング選手権に準ずる。
(※全日本の実施要項により追記あり)

3. 審査内容

- (1) コンパルソリー
 - ①技術 — 正確さ／明確さ ②ボディワーク — 正確さ／明確さ
- (2) ショートプログラム
 - ① 必須エレメント — バトンとボディの正確さ／明確さ
 - ② コンポジション — 音楽との調和／効果的なデザイン
 - ③ パフォーマンス — 表現力
- (3) アーティスティックトワール
 - ① 技術 — テクニック／スピード／3モードのバラエティー・ディフィカルティー／ボディワークのバラエティー・ディフィカルティー／ディフィカルティー／クリアネス&シュアネス
 - ② 芸術 — ジェネラルコンテンツ／ビジュアルミュージカルティー／空間の利用度／チェンジオブペース／スキルの要求度／演技の優秀さ／正確さ／エンターテインメントの価値／プロフェッショナリズム
- (4) アーティスティックペア
 - ① 内容 — バトンのボディのバラエティー・ディフィカルティー／エクスチェンジ／移動しながらのバトントワーリング／両手使い

- ② 実施 — 滑らかさと流れ／音楽との関わりでの速さ／ボディポジションの均一性／トスの高さ
回転、リリース&キャッチ／バトンとボディの正確な技術／ペアワーク
- ③ 全体的効果 — 音楽の解釈とビジュアルミュージカルティー／時間と空間の利用／ステージ
ング／一貫性と倫理的な展開／エンターテインメントの価値／表情と身仕舞い
／プロフェッショナリズム（リカバリー能力、ペアの責任）

4. 音楽に関する規定

(1) ショートプログラム

女子 Into the Splendid World（華麗なる世界へ） 1分21秒

男子 Challenging Into the Future（未来への挑戦） 1分19秒

(2) アーティスティックトワール・アーティスティックペア

課題曲 約1分39秒 ※課題曲が変更になりました。

（※全日本の実施要項を参照する）

5. バトン及びコスチュームに関する規定

(1) コンパルソリー・ショートプログラムは第40回全日本バトントワリング選手権大会の規定に準ずる。

（※全日本の実施要項を参照する）

(2) アーティスティックトワール・アーティスティックペアは自由とする。

6. 順位及び表彰に関する規定

(1) 順位は付けない。

(2) 表彰は行わない。

各種申込について

1. 参加申込

- (1) 参加希望団体は HP 掲載の参加申込書 (エントリー別人数表・参加申込書 A・参加申込書 B) をダウンロードし、必要事項を入力して 2014 年 11 月 28 日 (金) PM5:00 迄に下記のアドレスにメール送信すること。

E メールアドレス kanto40@tbz.t-com.ne.jp (FAX 不可)

- (2) 「入力についての注意事項」を熟読すること。

2. 参加費

- (1) 参加費は郵便局備付けの払込取扱票にて 2014 年 11 月 28 日 (金) 迄に振込むこと。
(2) 一度納入された参加費は原則として払い戻しはしない。

①全日本選手権予選の部

ソロトワール	5,000 円
トゥーバトン	5,000 円
スリーバトン	5,000 円
ダンストワール	5,000 円
ソロストラット	5,000 円
ペア	8,000 円

②関東オープンの部

コンパルソリー	3,000 円
ショートプログラム	3,000 円
アーティスティックトワール	3,000 円
アーティスティックペア	5,000 円

3. 入場券 (プログラム付)

前売り券：両日 3,020 円、 各日 1,620 円 当日券：各日 2,160 円

(当日券は状況により販売できないこともある)

- ※ 参加者及び引率者以外は全員入場券を必要とする。(幼児は座席を確保しなければ不要)
参加者は両日入場券不要

4. ビデオ券 (兼入場券・プログラム付) ※前売りのみ

両日 5,940 円 各日 3,240 円

- ※ 3, 4 の代金は郵便局備付けの払込取扱票にて送料 510 円を足して、2015 年 1 月 15 日 (木) 迄に振込むこと。

一度発行した入場券及びビデオ券の返券及び再発行は不可とする。

5. 引率者 (参加申込後、引率者用リボンを送付)

- ・参加者 10 人まで 団体引率責任者 1 名 + 引率者 1 名
- ・参加者 11 ~ 20 人まで 団体引率責任者 1 名 + 引率者 2 名
- ・参加者 21 ~ 30 人まで 団体引率責任者 1 名 + 引率者 3 名

※ 引率者はすべて入場券は不要とし、10 人増えるごと引率者が 1 名増える。

※ 団体引率者には、プログラム 1 部進呈。

<大会事務局> ※上記1～4申込先

〒124-0024

東京都葛飾区新小岩 1-42-11 中屋ビル 304 号室

日本バトン協会関東支部

※質問・問い合わせはEメールにてお願い致します。

Eメールアドレス kanto40@tbz.t-com.ne.jp

6. 課題曲CD

全日本選手権課題曲CD 1枚 2,160円

(各団体責任者は必ず購入してください。)

ショートプログラム・アーティスティック課題曲CD (WBTF 課題曲CD) 1枚 1,080円

◆上記は一般社団法人日本バトン協会のHP「資料注文」で申し込んでください。

7. 写真撮影について

- (1) 会場内での写真撮影は禁止とする。
- (2) 業者による記念写真は個人の申し込み制とする。

2014/7/3 発表

第 40 回全日本バトントワリング選手権大会

支部別出場割り当て枠数

●支部推薦種目の支部別出場割り当て枠数は下記の通りとする。

- ・自由枠は、支部大会の実情に合わせ、各部門枠数以外に使用することが出来るが、1部門2名までの使用とする。
- ・※印がついている枠数は、部門を移動できるが自由枠と合わせて1部門2名までとる。
- ・全国大会協力支部枠として関東の自由枠を各種目に2追加する。
- ・支部別出場割り当て枠数は「第39回全日本バトントワリング選手権支部大会出場人数」の割合と優勝枠（表内の①）により、出場枠を決定する。

<支部別出場割り当て枠>

★ソロトワール (S)		北海道	東北	関東	北陸	東海	関西	中国	四国	九州	沖縄	計
女 子	小学校低学年	2	※1	4	4	2	2	3	1	2+①	※1	23
	小学校高学年	※1	1	3	2	3	4	2	1+①	5	※1	24
	中学校	※1	1	4	3	4	4	1	※1	3+①	※1	24
	高等学校	※1	※1	3	3	5	3+①	1	※1	3	※1	23
	大 学	※1	※1	5+①	※1	2	4	1	※1	1	※1	19
	一 般	1	1	5+①	※1	3	1	1	※1	4	※1	20
男 子	J r	1	1	3	1	1	4+①	1	※1	5	※1	20
	S r	※1	※1	4+①	※1	※1	5	1	※1	2	※1	19
自由枠		1	2	8	3	5	6	6	0	6	-2	35
計		10	10	42	19	26	35	17	9	33	6	207

●注意：女子大学部門に、専門学校は含まない。

		北海道	東北	関東	北陸	東海	関西	中国	四国	九州	沖縄	計
ト ウ ー バ ト ン (T)	小学校	※1	※1	2	1	2	2	2	1+①	4	※1	18
	中学校	1	1	2	1	2	3+①	1	2	3	※1	18
	高等学校	※1	※1	2+①	1	3	1	1	※1	4	※1	17
	大学・一般	※1	※1	2+①	※1	2	3	1	※1	3	※1	17
	自由枠	2	2	7	4	5	5	5	3	5	1	39
	計	6	6	17	8	14	15	10	9	19	5	109
ス リ ー バ ト ン (3)	小学校	※1	※1	5	※1	2+①	1	※1	※1	3	※1	18
	中学校	※1	※1	2	※1	3	2+①	2	※1	3	※1	18
	高等学校	1	※1	3	※1	1	4	1+①	※1	2	※1	17
	大学・一般	※1	※1	3	※1	3	3+①	2	※1	1	※1	18
	自由枠	2	1	7	1	5	5	4	1	5	1	32
	計	6	5	20	5	15	17	11	5	14	5	103
ペ ア (P)	小学校	1	1	3	1	1	2	2	1	2+①	※1	16
	中学校	1	※1	2	1	2	2+①	1	1	3	※1	16
	高等学校	1	※1	1	1+①	2	3	1	1	3	※1	16
	大学・一般	※1	※1	1+①	※1	3	2	1	※1	2	※1	15
	自由枠	4	2	7	4	5	5	5	4	5	1	42
	計	8	6	15	9	13	15	10	8	16	5	105
ソ ロ ス ト ラ ッ ト (SS)	小学校	1	1	2	2	1	2+①	1	1	3	※1	16
	中学校	※1	1	3	1	1	2+①	1	※1	3	※1	16
	高等学校	1	※1	3	1	2	3+①	1	※1	2	※1	17
	大学・一般	※1	※1	4+①	※1	2	3	※1	※1	1	※1	17
	自由枠	3	3	7	4	5	5	4	2	5	1	39
	計	7	7	20	9	11	18	8	6	14	5	105
ダ ン ス ト ワ ー ル (D)	小学校	1	1	1	3	1	2+①	1	※1	4	※1	17
	中学校	※1	1	3+①	1	1	2	※1	※1	3	※1	16
	高等学校	1	1	3+①	1	2	2	1	※1	2	※1	16
	大学・一般	※1	※1	3+①	※1	2	2	※1	※1	3	※1	17
	自由枠	3	4	7	4	5	5	3	1	5	1	38
	計	7	8	20	10	11	14	7	5	17	5	104